



長 崎 県
中小企業家同友会

DOYU

ニュース
21

E-mail jimu@nagasaki.doyu.jp
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎ (095) 822-0680 FAX (095) 824-4623

「私たち中小企業家が長崎県を牽引していく！」
～経営を極めていく企業家集団 会勢730名を達成しよう～

第46回 定時総会 開催!!

日時：4月18日(火) 14:00 会場：ホテルニュー長崎



第1部 定時総会

第46回定時総会が長崎市ホテルニュー長崎で開催されました。

諫早支部 張本優子さんの司会で開会。五島支部 谷川喜一さんのスローガン唱和の後、松尾慶一代表理事の挨拶がありました。

次に長崎浦上支部 木村操さんが議長に選出され、登壇されました。また、議事録署名人として大村支部 宮崎洋輔さん、島原支部 北浦雄一さんが選出されました。

第1号議案として、西村浩文専務理事による2016年度活動報告、石橋文財務委員長からは2016年度決算報告、福井義憲監事より監査報告の後、一括審議で承認されました。

第2号議案の規約改正では、西村浩文専務理事から改正内容案を説明、採決により承認されました。

第3号議案の役員改選では、平湯湧一役員選考委員長から提案がなされ、今期の役員が承認されました。

第4号議案では、松尾慶一代表理事が2017年度の活動方針案を発表。石橋文財務委員長から2017年度予算案が説明され、一括審議で無事承認されました。

議案終了後、司会から退任理事と2017年度理事の紹介がなされ、第1部が滞りなく終了しました。

第2部 記念講演

熊本同友会 代表理事 (株)咲 代表取締役 早咲京子さんから「失敗を糧に、悔しさをバネに、苦しみを優しさに変えて」～100年後の元気な熊本の未来を創



目次

第46回 定時総会 開催報告	1	入会会員紹介	14
4月例会報告	4	事務局企業訪問	15
2017年度 理事紹介	10	6月例会案内	16
ダイヤモンドクラブ主催 観桜会 開催報告	13	理事会議事録 抜粋	17
長崎浦上支部 仲間づくり委員会 ミニ例会 開催報告	14	会員消息・会員数	18

る～というテーマでご講演いただきました。

2012年10月、それいゆ田井島として障がい者就労継続支援A型事業所を設立しました。早咲さんは、まず1年前の熊本地震被害について触れ、昨年4月14日の1回目の地震は、役員研修会後の懇親会最中であったことや、16日の2度目も震度7の大地震で、被害の大きさに街中が不安に包まれた状況を報告。しかし、地震災害の中で同友会の仲間の皆さんが、震災の地域支援の担い手として、網の目のように根深く活動していることを、改めて確認できたことを紹介。同友会は文化の担い手だけでなく、防災の担い手としても、地域を支えていると強く感じられたそうです。

自己紹介では、2007年に熊本同友会に入会、2009年の女性経営者部会(くまもとソレイユ)発足では中心的に活躍。その後、副代表理事を経て2015年から代表理事として現在に至るまでを多くの会員の協力を得ながら、ポジティブな思考と行動力で同友会発展に尽力されている経緯を熱く紹介されました。

熊本同友会の仲間づくりでは、2003年度から12年連続で会員増を達成。2016年度は熊本地震もあり、厳しい環境にも関わらず、13年連続達成までのプロセスと、会員さんの本気度に感銘した事を紹介していただきました。

早咲さんは、障がい者問題にも取り組まれ、わが国の長寿社会は喜びの裏には、ある意味で障がいを持つ人が増えるという現実があることを指摘。これからは、社会の物差しを健常者側から弱者側に置いた社会にすることで、健常者にも弱者にも住みやすい社会になることを強調されました。

100年後の元気な熊本同友会活動については、理念の大切さを再確認し、自主性と主体性をもって1日1日の積み重ねが大切と、力強いメッセージで講演を閉められました。長崎同友会の仲間づくりにも、大きなヒントを示していただきました。

長崎出島支部長 中村こずえさんが謝辞を申し上げて、第2部が無事終了。第3部の懇親懇親会の司会を長崎出島支部 安井忠行さんが担当。最初に松尾慶一代表理事の挨拶後、続いて山田事務局員よりご来賓の紹介。ご来賓を代表して長崎県産業労働部長 平田修三様より長崎県知事 中村法道様のご祝辞を代読していただきました。

本日の盛会を祈念して、日本政策金融公庫長崎支店 支店長 鶴丸真介様、佐世保支店長 長瀬昭一様より乾杯のご発声を賜りました。多数のご来賓の方も交えご歓談後半、支部別アピールで大村支部を先頭に、各支部の皆さんの力強いアピールがありました。飛入りで島原支部 敷島広太さんが作られたという「同友会の歌」を披露してくださりました。突然のご指名にも関わらず、熊本同友会代表理事の早咲さんに、長崎の総会の感想を賜りました。



最後の締めを私辻村による音頭で万歳三唱後、盛会のうちに第46回定時総会の全日程を閉会しました。

(文責 副代表理事 辻村 栄蔵)

第46回 定時総会 ご来賓の皆様

(順不同)

長崎県 産業労働部 部長	平田 修三 様	長崎県信用保証協会 常務理事	川本 一成 様
衆議院議員 富岡勉事務所 事務局長	山崎 直樹 様	日本政策金融公庫 長崎支店 支店長	鶴丸 真介 様
衆議院議員 加藤寛治事務所 秘書	石本 政弘 様	日本政策金融公庫 佐世保支店 支店長	長瀬 昭一 様
衆議院議員 谷川弥一事務所 所長	松岡 壽 様	商工組合中央金庫 長崎支店 支店長	森田 洋司 様
衆議院議員 北村誠吾事務所 事務長	田村 繁幸 様	商工組合中央金庫 佐世保支店 支店長	高畑 和憲 様
衆議院議員 高木義明事務所 秘書	平山 繁雄 様	十八銀行 本店営業部 副部長	伊藤 雅博 様
参議院議員 金子原二郎事務所 秘書	池田 介一 様	親和銀行 執行役員 長崎営業部長	石丸 高 様
参議院議員 古賀友一郎事務所 秘書	古賀 竜二 様	活水女子大学 学長	湯口 隆司 様
参議院議員 秋野公造長崎事務所 公設秘書	前田 洋 様	NBC 長崎放送 常務取締役	藤井 潤 様
長崎県 産業労働部 産業政策課 課長	大庭 茂雄 様	KTN テレビ長崎 代表取締役社長	永井 譲二 様
長崎市 商工部 部長	片岡 研之 様	NCC 長崎文化放送 代表取締役社長	壹岐 正 様
五島市 地域振興部 商工雇用政策課 課長	橋口 雅子 様	長崎新聞社 代表取締役社長	才木 邦夫 様
長崎県中小企業団体中央会 事務局次長	村里 光博 様	朝日新聞社 長崎総局長	河野 武士 様

●長崎県議会議員の皆様 (政党、選挙区) (順不同)

自由民主党 雲仙市	宅島 寿一 様
自由民主党 西彼杵郡	山口 経正 様
自由民主党 島原市	大場 博文 様
公明党 長崎市	川崎 祥司 様
公明党 長崎市	麻生 隆 様
県民主役の会 長崎市	高比良 元 様
日本共産党 長崎市	堀江ひとみ 様
改革21・五島 五島市	山田 博司 様
前進・邁進の会 松浦市	友田 吉泰 様
愛郷無限。 諫早市	大久保潔重 様

**全国研究集会
準備を本格化**
県中小企業家同友会

県中小企業家同友会は18日、長崎市内で定時総会を開き、2019年2月に長崎市で開かれる「中小企業問題全国研究集会」の準備を本格化させるなど本年度の活動方針を決めた。

同集会は全国の中小企業家同友会のメンバーが千人規模で集まり、テーマごと

に勉強会を開く。本県開催は45年ぶり2回目。今後、スローガンを考案し、受け入れ環境を整える。

総会には約120人が参加。松尾慶一代表理事(白山陶器社長)はあいさつで、目標だった会員数600人を昨年度達成したと報告した。会員数千人を次の目標に掲げ「(会の)成長発展を目指そうと呼び掛けた。

熊本県中小企業家同友会の早咲京子代表理事が記念講演し、熊本地震から1年が経過した現地の状況などについて語った。(大田裕)

長崎新聞 4月20日

ご臨席 誠にありがとうございました。



新商品

長崎さくマット

ダスキン栄進

TEL 823-7633

瀧川 隆 会員 (長崎出島支部)

広告募集

< 4cm x 9cm >

複数月 割引	6ヶ月	12,000 → 10,000
	4ヶ月	8,000 → 7,000
	3ヶ月	6,000 → 5,000

長崎浦上支部 総会報告

日 時	4月25日(火) 18:30
会 場	サンプリエール



司会の中村政次さんの開会宣言により始まり、スローガン唱和に続いて吉澤支部長より例会の充実や会員数の推移など前期の反省と今期への期待と要望が述べられました。

その後、定数の確認を行い、出席者38名、委任状49名、110名中合計87名となり今総会が成立することが確認され、議事に入りました。

議長は中村勝志さんが務め、第1号議案：①2016年度活動報告 ②2016年度決算報告 ③監査報告と続き、第2号議案：2017年支部長選考の件では、池田繁隆支部長選考委員長から選考の結果に基づき吉澤支部長が推薦され、第3号議案：①



2017年度活動方針案では吉澤支部長より支部一丸となって経営フォーラムを大成功させましょう等の提案があり、続いて2017年度予算案を池田義徳会計委員長が説明され、すべての議案が満場一致で承認されました。

議長解任の後、新任役員紹介と挨拶では、新役員の皆さんから熱のある挨拶をいただきました。

2017年度経営フォーラムの担当になり吉澤支部長のもと、やる気に満ち溢れた長崎浦上支部の素晴らしいスタートの日になりました。

また長崎出島支部との合同懇親交流会では異業種の方々といろいろなお話や相談できる場となり、この同友会がとても素晴らしい会であることを改めて感じることができました。

(文責 池本 淳一)

長崎出島支部 総会報告

日 時	4月25日(火) 18:30
会 場	サンプリエール



前期の活動報告、決算報告に交えて各例会班長・委員長からの報告もあり時間的にタイトなスケジュールでしたが、会員皆さんの協力と岩崎議長のスムーズな進行のお陰で時間通りに終了することが出来ました。

今期の支部長として私から会員数を期末115名にするため純増28名に向けての要望や、委員会が停滞していますので会員の皆さんにはいずれかの委員会に所属していただくという説明をさせていただきました。純増28名の為には強い仲間づくり委員会の力が必要です。仲間づくり委員会のメンバーを早めに決定し、県の委員会に参加していただきたいと思っています。

今期新たに設置されたダイバーシティ委員会にもすでに沢山の希望者がおり、ようやく長崎出島支部も他支部と肩を並べることが出来ると思っています。各委員会が動き出し、それぞれの班が責任をもって例会を創り上げていけば、今以上に魅力あふれる長崎出島支部になることは間違いありません。また昨年行ったイベント(あぐりの丘でのBBQ大会や、夏休みの海水浴など)親子で参加出来る楽しいイベントも継続していきたいと思っています。

第2部の長崎浦上支部との合同懇親交流会では、楽しい語らいと美味しい食事とお酒で過ごさせていただきました。また今期の経営フォーラムが長崎浦上支部担当という事で、もちろん我が支部としても全力で協



力して行く所存です。

岩実行委員長の挨拶と各担当の紹介があり、皆で一致団結して「フォーラムを成功させるぞ〜っ!!」と大盛会な懇親交流会となりました。

今期は支部長という大役を引き受け、気持ちも新た



に同友会活動に取り組んで行こうと自分自身の身が引き締まった総会でした。総会・懇親交流会に参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

(文責 中村 こずえ)

大村支部 総会報告

日 時	4月20日(木) 18:30
会 場	長崎インターナショナルホテル



一つの節目と新しいスタートを感じさせる首藤新副支部長の開会宣言のもと大村支部総会が執り行われました。

支部長挨拶、2016年度支部活動報告では上谷支部長よりこの2年間の支部長という大役を務め上げられた達成感と同友会の活動を盛り上げてくれた会員の方々への感謝の気持ちが溢れている報告でした。その中でも大村で行われた経営フォーラムの成功。そして2月の鹿児島全研では出席率県内トップの参加と大村支部の結束と盛り上がりを見せた一年だったのではないのでしょうか。

2017年度体制では益田支部長より活動方針と新体制の組織が発表されました。1.支部活動と委員会活動の活性化と充実により会員相互の理解と連携の推進。2.会活動の基本となる出欠の連絡の徹底。3.会員への同友会の目的と長崎同友会のスローガンの浸透。この3本柱を軸に各委員会の活動方針など



2017年度が更に充実したものとなる計画が報告されました。予定時間を大きくオーバーしたものの全ての議案が全会一致で可決承認されました。

その後、委員会ミーティングと懇親交流会が行われました。例会皆勤賞では7名の方が表彰され、今回も連続皆勤賞を受けられた金井アドバイザー、流石です。いったい何年無欠勤なのか分かりませんが金井アドバイザーの同友会愛を感じるばかりでした。

恒例となった新委員会のPRタイムでは各委員長が今年の意気込みを面白おかしく発表され大いに盛り上げていただきました。

閉会挨拶では徳田アドバイザーより、今年で同友会歴30年目ということで、入会時は10名程であった社員数が同友会でいろんなことを学び、今では160名もの社員数の企業へと成長させることができたとお話があり、改めて同友会のすばらしさを感じることができました。最後に「がんばるぞコール」を全会員で声高々に唱和し盛会の内、閉会しました。

(文責 大塚 正一)

諫早支部 総会報告

日 時	4月26日(水) 18:30
会 場	諫早観光ホテル 道具屋



会員29名の参加で開催されました。握手タイム、スローガン唱和、支部長挨拶と進み、定数確認により総会の成立が宣言され、議長に山崎さんが選出されました。

2016年度の活動報告、決算報告、監査報告と滞りなく終了し、役員改選にて私馬場が支部長に再選され、2017年度活動方針を発表、張本副総務委員長が、予算案を提案、満場一致の採決となりました。

その後、テーブルを委員会別に分けて、今期の活動方針などを再確認していただき、会員それぞれの意見も出て、今後ますます活発な委員会活動が展開され、支部の発展につながって行く事が期待されます。

その後、懇親会に移り、しばし歓談の後スペシャルゲスト、諫早のシンガーソングライターごつうゆかさ



んの素晴らしい唄を聞かせていただきました。和気あいの雰囲気の中、例会皆勤賞の表彰、各委員会の委員長の報告などが行われ、支部長として私が今期の決意などを報告し、最後に平湯相談役、松田相談役お2人の素晴らしいお言葉をいただき、みんなが決意を新たにしました支部総会でした。

(文責 馬場 一信)

島原支部 総会報告

日 時	4月27日(木) 19:00
会 場	HOTEL シーサイド島原



司会の本多勝一郎さんの開会宣言により始まり、横田健さんのスローガン唱和、続いて横田耕詞支部長より挨拶がありました。



支部会員数62名中37名の出席でした。石松さんが議長に選出され、登壇されました。

第1号議案として北浦総務委員長による①2016年度活動報告、②2016年度決算報告、三田監事より③監査報告がなされ一括承認されました。

第2号議案の役員改選では、3名の新任役員(経営労働委員長に内島さん、ビジョン副委員長に石松さん、総務副委員長に馬場さん)が承認されました。

第3号議案では、横田支部長より①2017年度活



動方針案を、北浦総務委員長より②2017年度予算案の提案があり、無事承認されました。

議事終了後、3名の退任役員（永吉誠さん、山口武啓さん、永吉杏奈さん）並びに新役員の紹介と挨拶があり、続いて新入会員高木さんへバッジ贈呈を行いました。その後、例会皆勤賞8名の紹介、年間を通した例会出席率が高い事も紹介されました。



2009年に先輩方が28名で島原支部を創立されてから8年目を迎え、2017年度を62名で勢いよくスタートする事ができました。

（文責 松本 龍亮）

佐世保支部 総会報告

日 時	4月25日(火) 18:30
会 場	グランドファーストイン佐世保



定数125名に対し、出席者63名、委任状による提出62名、合計125名の出席につき当定期総会は有効に成立しました。

倉科さんの司会のもと、スローガン唱和にはじまり、尾崎彰宣支部長のあいさつの後、山領さんが議長及び府川さんが議事録署名人となり議事が進行しました。

2016年度活動報告及び収支報告並びに2017年度役員選任案、活動計画案及び収支予算案の全ての議案が満場一致をもって可決されました。

総会終了後、懇親会が行われました。新入会員への



バッジ贈呈の後、原田良太新支部長のあいさつ及び乾杯があり、ひとときの歓談となりました。宴もたけなわとなったところで、退任役員のあいさつ、新役員による活動方針報告、例会皆勤賞該当者表彰、リーブルミュージックによる演奏、支部功労者表彰と続けました。今回の支部功労者表彰は村上さんでした。村上さん、おめでとうございます。松尾慶一代表理事の中締めにより懇親会は成功裡に終了しました。

（文責 東島 誉志）

北松浦支部 総会報告

日 時	4月20日(木) 18:30
会 場	サンパーク吉井



まず、2016年度の各委員長より活動報告として、実績と反省点等が語られました。

次に2017年度の各委員長より活動方針案が提案され、新年度に向けた各委員会の取り組み目標等が承認されました。

今期より例会の運営について、班制を取り入れるなど、新たな取り組みもあり、北松浦支部がまた一つ飛躍するためのよいスタートが切れたと思います。特に、新年度の目玉である「班制」は、すでに各班で班長を中心に連日打ち合わせを行い、5月以降の例会の内容を企画しており、例年になく支部内が活気に満ち溢れているように感じます。

このような新たな取り組みを継続的に実施していくことが、北松浦支部内の雰囲気を盛り上げ素晴らしい



魅力ある会に育て上げ、そして会員増強へ繋げていくことが会員一人ひとりの使命だということを認識しあえた支部総会でした。

支部総会後は、懇親交流会が開催され新年度に向けて会員同士が親睦を深めました。新たな年度に向けて素晴らしいスタートが切れた1日でした。

(文責 吉田 大)

五島支部 総会報告

日 時	4月21日(金) 19:00
会 場	観光ビル はたなか



今期も辻支部長のもと新しい方に役員になっていただき、同友会活動を助け、地元企業の活性化を計るためにも、会員増強は必須であるということを再認識し、





活動を行っていくことを多くの会員で確認いたしました。

期のスタートにあたり新入会員の永田さんにバッジの贈呈を行うことができ、盛り上がった総会になりました。



した。来期の支部総会は必ず35名で行いたいと思っています。

(文責 勝本 政裕)

青年経営者会 例会報告

日 時	4月20日(木) 19:00
会 場	同友会事務局
内 容	2016年度の青年経営者会の総括、 来期の活動、自社の2016年度、意見交換



今回の青年経営者会の例会は、2016年度の反省、2017年度の活動、自社の近況をみんなで報告し合いました。主な反省点としては、出席するメンバーが固定化されてきた、マンネリ感が否めない、会員同士の連携が上手く密にとれていなかった、青経に時間を割けなかった等がありました。良かった点としては、青経の活動が勉強になった、G長研修や県外の行事に参加できて良かった、プライアント(株)の橋口さんの報告に刺激を受けた、青経に参加することで自分の進むべき道が再確認できた等がありました。

2017年度の活動計画案としては、ミニ報告例会を増やす、大学生との意見交換会、二代目の人をもっと例会に呼ぶ、連絡の頻度を増やす等が出ました。

自社の現状としては売上が上がっている、もしくは横ばいが多かったです。これからは事業承継、会社組

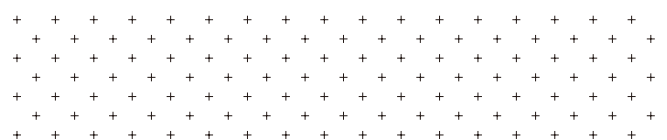


織の変革、新事業の立ち上げ、NPO法人の理事等、着実に進んでいる会員がいました。また2016年度は売上があまり芳しくない会員もいました。そしてどの会員も、人材不足が共通の問題としてありました。

活動計画案として「大学生との意見交換会」をあげているので、そこで地場の中小企業の魅力を伝えていきたいと思っています。そしてそれが長崎同友会の合同企業説明会や共同求人につながっていったら良いなと思います。

最後に、2016年度青年経営者会の会長をさせていただきましたが、自分自身にとっては、とても良かったです。見聞も広まり勉強になりました。自社も自分自身も成長したと思います。この素晴らしい経験を多くの会員にも体験してもらいたいのので、もっと魅力発信をしていきたいと思っています。

(文責 橋本 裕次郎)



2017年度 理事 紹介



代表理事 松尾 慶一

白山陶器(株) 代表取締役
佐世保支部

抱 負

皆さんのお陰で同友会を一番楽しんでいる代表理事の松尾です。私は、いろいろな会に所属しているお陰で沢山の方々とお会いします。そしてこの方は悩みは無いのかな?と思い、迷う事は無いですかと聞きます。そうであれば同友会という、とても良い会がありますよ。先ずは入られたらどうですか?とお誘いするのが、当たり前のようにになりました。今期の必達目標は730名です。出来ない理由を探すより、周りに注意して困った方にひと声かけて下さい。きっと、そのひと声を待っている方がいます。



副代表理事 金井 政春

(有)金井建設 代表取締役
大村支部

抱 負

今年度は2019年2月開催の第49回中小企業問題全国研究集会の準備委員長も仰せつかりました。1000名を超える全国の会員さんを迎える開催となります。長崎での全国大会開催は30年振り3回目です。手探りで準備となるかと思いますが、全国の会員さんに感動を与えられる大会になるようしっかり取組みたいと思います。宜しくお願いします。



副代表理事 辻村 栄蔵

(株)オオクラ 代表取締役
長崎浦上支部

抱 負

今年も引き続き副代表理事に選任していただきました。私は同友会に入会し、会員の皆様との公私に亘る交流は、私の人生に計り知れない素晴らしい影響を与えていただきました。松尾代表理事を金井副代表理事と共に補佐しながら、会員増強には同友会の意義と素晴らしさを、多くの方に分かりやすくお伝えして、目標達成に微力ながら尽くしたいと思います。



専務理事 西村 浩文

(有)栄光式典社 専務取締役
長崎浦上支部

抱 負

今期、大村にて中同協役員研修会が開催されその先には2019年、長崎全研が控えています。全研に向けて、少しずつですが準備を進めています。大きな事業ではありますが、毎月の例会や仲間づくり等、日頃の同友会活動の延長線上に、全研が控えているという意識を持って一つ一つの活動を丁寧に行っていきます。今期も私の判断基準である「会員の皆さんの為になっているか」を忘れず事務局とも連携しながら、理事としての活動に取り組んでいきます。



財務委員長 石橋 文

石橋文税理士事務所 所長
長崎出島支部

抱 負

財務委員長を務めさせていただきます石橋文です。3期目で少し余裕が出てきたように思いますが、まだ力不足な点が多々あると反省しています。会員の皆様の活動に必要なお金について、より具体的に考えて行動に移していかなければいけないと考えています。事務局員の皆さんと協力してよりよい会の運営が行われるよう努力していく所存です。



例会委員長 山口 憲男

(有)思案橋観光 取締役社長
長崎出島支部

抱 負

2016年度は必ず達成できる現実的な出席率を各支部で目標設定いたしました。全支部で目標に届かず残念な結果に終わりました。今期も年8回の例会委員会を各支部例会に合わせて実施し、例会の質の向上に努め遊びではなく自ら学びたいとする例会を目指し出席率も向上いたします。



経営労働委員長 宇土 敏郎

チェンジコンサルティング(同)
業務執行社員
大村支部

抱 負

今年度も引き続き経営労働委員長を拝命しました大村支部の宇土敏郎です。昨年末に、14年ぶりに「経営指針の手引き」が改訂されました。新たに「経営指針成文化と実践の手引き」と命名されています。経営指針は大きく舵を切りました。それは、作ることから、実践へ。また、労使が協力して作り上げ、実践していくことを目指します。長崎同友会も「経営指針実践セミナー」と改名し、1年コースで開催していきます。会社経営の羅針盤である「経営指針」の必要性和作成方法を理解していきます。是非一緒に大きな一歩を踏み出しましょう。



共育委員長 松本 一孝

(株)マツモト 代表取締役
長崎浦上支部

抱 負

4月3日に第三回の合同入社式を開催し、新入社員28名にワクワクの種を蒔きました。1年間かけて人財に育つように、心理学をベースとした関わりをしてきます。「人生はワクワクする冒険」です。新入社員が理想とする人生はどんな人生でしょうか?経営者の皆様が考える理想の会社はどんな会社でしょうか?共育委員長として共に育つ環境のお手伝いを全力で行っていきます。1年間よろしく願います。



政策委員長 宮田 正一

(株)ミヤタ 代表取締役
大村支部

抱 負

四半期に1回、継続して実施している同友会独自の「景況調査」、私たち会員企業の実態を知り、課題や今後の展望などを明らかにしています。ぜひ、自社の経営に生かしてください。そして、同友会活動でも例会や勉強会のテーマとしてぜひ役立ててください。そのために、まず毎回e.doyuでの回答をよろしくお願いします。政策委員会は、同友会三つの目的のひとつ「よい経営環境をつくる」、同友会理念のひとつ「国民や地域と共に歩む中小企業」の実践を進めていきたいと思ひます。



情報広報委員長 山口 善也

(有)東洋印刷所 専務取締役
長崎浦上支部

抱 負

情報広報委員会では広報誌やホームページ・e.doyuなどを使用して同友会の様々な活動や会員企業紹介など、多くの情報を会員の皆様や外部の方に発信して同友会の良さを感じていただけるように内容や利用方法などを検討改善する活動をしております。より良い情報発信の為に今後ともご協力をお願いいたします。



仲間づくり委員長 西山 展司

(有)昭和防災 取締役
長崎浦上支部

抱 負

天眞爛漫 2年目の仲間づくり委員長としてふたりの副委員長に支えていただき、2019年2月全研開催目標会勢1,000社を目指し皆様とともに活動していきます。



ビジョン委員長 川上 貴弘

川上製麺 副代表
島原支部

抱 負

今年度よりビジョン委員長を務めさせていただきます。第4次ビジョンの達成に向けて、今期はゴールが見える形にする必要があります。全ての委員会が前進できるように、新体制でも引き続き検証していきます。委員会活動が活発になり、同友会の発展に繋がる様に尽力して参りますので、よろしくお願いいたします。



ダイバーシティ委員長 菅原 千代枝

(有)菅原産業 取締役
長崎出島支部

抱 負

今年度より、女性部会・障がい者問題担当委員会改め、ダイバーシティ委員会となりました。ダイバーシティ委員会では、女性、障がい者、高齢者、外国人、様々な違いを尊重して受け入れ、積極的に活かすことを学んでいけるようにしたいと思っております。楽しく学び、同友会からダイバーシティという考えを発信できるよう活動していきますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



長崎浦上支部長 吉澤 健

(株)ヤマハマリン西九州
代表取締役

抱 負

前年度の反省を踏まえ課題に取り組みます。①例会は報告分野を例会班と役員会で選定し充実を図り出席率30%以上にします。②増強運動は役員会と仲間づくり、フォローアップが連携し12社を目指します。③県委員会に参加を呼びかけ「三位一体運動」を学び実践に繋げます。今年は浦上支部が第24回経営フォーラムを主幹します。10月13日(金)開催です。実行委員会と出島浦上両支部の皆さんと結束して大成功に向け努力します。



長崎出島支部長 中村 こずえ

(有)エス・ケイ・フーズ
取締役

抱 負

長崎出島支部は昨年度より例会を4つの班が担当する班制度をスタートしました。今期はこの班制度をより活性化させ、楽しく活気ある例会作りを行っていきます。また、会員が委員会へ所属していない出島支部でしたので、今期中に会員の皆様に委員会へ参加いただき、より学びの多い支部にしていきたいと思っています。



大村支部長 益田 智行

(株)双葉建設
代表取締役

抱 負

2017年度新支部長を拝命しました益田智行です。昨年度多くの入会を得79名のスタートです。新入会員の皆さんに早く同友会に慣れていただき活発な活動ができるような会の運営ができればと思っています。今年度は仲間づくりと共に退会防止に改暦の長い会員の皆様のご協力を得て力を注いでいきたいと思ひます。今後ともよろしくお願い致します。



諫早支部長 馬場 一信

(株)西九州研材産業
代表取締役

抱 負

昨年度から、引き続き支部長となりました。今期は「同友会に入って良かった」と言われるように会員増強に向けて、仲間づくり委員会と計画を立てながら頑張っていきたいです。又、経営労働委員会の、経営指針作りに参加してもらい、本音で相談に応えられる事を理解してもらおうと思っています。



北松浦支部長 井手 眞悟

(有)法知園
代表取締役

抱 負

北松浦支部は、三市に跨る広域支部ということもあり、各地区において班制を取り入れることにより例会企画、例会出席率アップ、会員増強を推進しやすい取組を行います。また、会員増強は、50名を突破したいと思っています。そのほか、今年度は特別委員会を設けて会員交流の場を提供することにより同友会での学びと交流の場を設け「真面目に楽しい」支部にしていきたいと思っています。



島原支部長 横田 耕詞

(有)ワイエヌコンサル
代表取締役

抱 負

島原支部長を務めさせていただきます横田耕詞と申します。まずは、例会の充実を図り、例会出席率、ゲスト参加の向上から、会員数75名を目指すと共に、経営指針書作成など、同友会での学びを通し、メンバーが、入会して本当に良かったと思える同友会づくりを進めていきます。1年間、よろしくお願いします。



五島支部長 辻 千穂子

(有)五島観光タクシー
代表取締役

抱 負

今年度は、支部会員相互の結束を固め、本音で学び語り合う会作りを目指します。会員一人一人の悩み、喜び、苦しみを分かち合い、「入って良かった同友会」を実感してもらえ会にしたいと思っています。又、常に地域の事を考え地域活性に努めます。

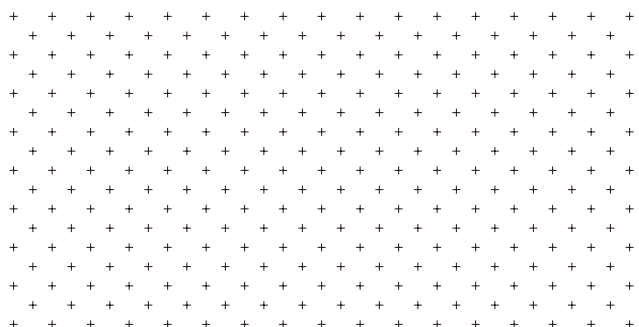


佐世保支部長 原田 良太

社会福祉法人 宮共生会
所長

抱 負

今期の支部の活動方針は「顔の見える支部活動」です。佐世保支部は尾崎前支部長をはじめとする、歴代支部長の功績により会員数は例年増加しております。しかし、急激な会員増に対応する組織作りが遅れ、新入会員や参加率の低い会員の方へのフォローアップが不足している状況となっています。このような現状を変えるべく、今期はフォローアップにもしっかりと力を注いでいきたいと考えています。また、同友会の最大の魅力である「例会」についても充実させるべく、新例会委員長のものと年間計画が仕上がっております。このような活動を進めることにより、元気な佐世保支部をアピールし、自然と人が集まってくるような環境を作ります。このことが同友会の仲間づくりにつながっていくと思っています。1年間同友会のために頑張りますので皆様のご指導よろしくお願いします。



青年経営者会会長 橋本 裕次郎

Smart 代表者
長崎浦上支部

抱 負

昨年度は青年経営者会会長として自分の見聞を広めたく、様々な行事、全国大会や他県同友会の行事に参加してきました。とても勉強になりました。会長になって良かったです。そこから学んだものの実践はまだまだ途中ですが、今年度もさらにいろんな活動をして、若手会員からも同友会を盛り上げていきたいと思っています。



新設「共同求人準備委員会」 委員長 橋口 久

プライアント(株) 代表取締役
佐世保支部

抱 負

同友会が目指す「三位一体経営」を構成する「経営指針」「共同求人」「社員共育」。我が県にもいよいよ共同求人委員会が誕生します。今年度は準備委員会として、全国の共同求人委員会、県の共育委員会、そして独自に定期採用されている県内会員企業からの経験と叢智を集め、時代に合った・時代の先を読んだ魅力溢れる委員会作りに邁進してまいります。皆様のご支援・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

※2017年度は理事ではございませんが、委員長として活躍いただきます。

ダイヤモンドクラブ主催 観桜会 開催報告

開催日時：4月9日(日) 12:00 会場：深江 桜パーク



澄み渡る青空の下、我らダイヤモンドクラブで観桜会を開催しました。場所は、そうです、長崎同友会創立30周年・40周年を記念して植樹を行った島原深江桜パークです。(30周年の際は、雲仙普賢岳災害復興祈念の思いも込めての植樹でした)

当初は、3月26日の開催としていましたが、暖冬等異常気象の影響もあり、延期せざるを得ませんでした。

開催のきっかけは、3月11日(土)に行った総会・第2回例会です。「我々はOBではない。現役の会員だ!仲間づくり・2019年全研に向けて全力を注ごう!!」と熱い決意を確認しあった後、お互いはもちろん各支部の皆さんとの親睦を深めるために各支部所在地を回る一泊旅行等をしては?等これまた熱い議論が交わされたのです。その結果、まずは思い出の地での観桜会の開催が決議されたという訳です。

全会員の皆さんへのご案内の結果、ご家族含め約30名の皆様にご参加いただきました。島田元会長から、自治会総会終了後に駆けつけて下さった島原支部三田さんのお孫さんまでという世代の幅広さと、奥様はもちろん家族揃っての参加もあり、それはそれは豪華オールスターキャスト勢ぞろいでした。

金子会長から一言の後、岩崎副会長特製の豪華お弁当(えっ、お茶付きでこれで本当に600円!)と皆驚

いていました)と敷島さんが差し入れて下さったおいしいかまぼこを皆で輪になっていただきました。事務局の山田さんが密かに持参された30周年記念誌の存在もあり、話に花が咲きました。

30周年植樹の際にご臨席賜りました横田深江町長(当時)のご子息が現横田島原支部長という事にも何かのご縁を感じました。

同友会のすばらしさを改めて実感するとともに、満開の桜同様、同友の輪を更に更に広げる熱い決意をした次第です。

ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございます。

(文責 副会長 松尾 照美)



投稿募集のご案内

DOYU ニュースでは会員の皆様の投稿を募集しております。
企業訪問や支部・地区会等の行事や取り組みなどご紹介下さい。

●文字数/約500字

●画像/歓迎します

☐掲載/情報広報委員会にて選考

☐投稿先/情報広報委員または同友会事務局まで

☐メール/jimu@nagasaki.doyu.jp



折込サービスのご案内

会員企業の皆様で制作されたチラシを広報誌と一緒に会員に配布するサービスを行っています。

毎月10日迄に事務局宛お届け下さい。発送は毎月15日~20日に行います。支部指定も出来ます。

A4チラシ1枚5円です。A3チラシは2枚分となります。ご利用お待ちしております。

長崎浦上支部 仲間づくり委員会 ミニ例会 開催報告

開催日時：4月14日(金) 19:00 会場：プライムステージ

テーマ：仲間づくり委員会ミニ例会「よろず支援拠点を知ろう」

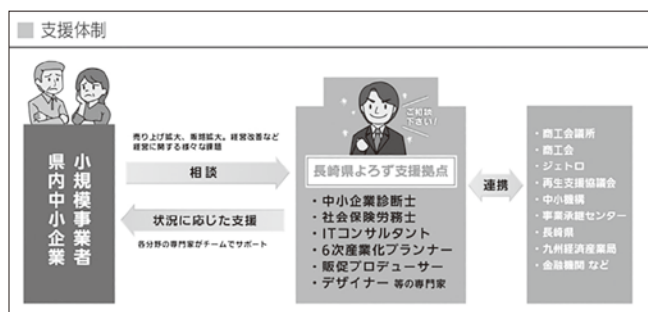
講師：團野 隆一 氏(PBコンサルティング代表)、江崎 裕昭 氏(ICTコンサルタント)

今年度初開催のミニ例会は、ゲスト1名を含めた8名が参加されました。今回は中小企業庁長崎県よろず支援拠点より2名の相談員をお迎えして、1.よろず支援拠点とは？2.支援拠点の活用事例紹介をお話していただきました。

よろず支援拠点とは経済産業省が全国に設置している経営相談所です。中小企業・小規模事業者の売上拡大、経営改善など経営上のあらゆる悩みの相談に中小企業庁から認定を受けた相談員が無料で対応してくれる機関です。

実際の活用事例では南島原の桃農園の無名だった商品をプレスリリースがきっかけでブランド商品に成長させた事例や独自の技術で発明した圧縮式ゴミ箱の売上をインターネットの活用で飛躍的に伸ばした事例を紹介していただきました。

実際に利用するには敷居が高い印象ですが、活用事例を聞いてみるとそんなことはなく、「売上を上げたいのだけれど…」といった抽象的な相談からスタートし成功した事例もあり、気軽に相談に行ける機関だということがわかりました。



同友会の会員同士で相談し合うことも大事ですが、このような専門機関に相談をして意見を聞き、自社の経営に活かすことも大事なことであったと感じました。相談は無料で成果が出るまで何度でもできます。みなさんも相談に行ってみてはいかがでしょうか？

<長崎県よろず支援拠点>

長崎市桜町 4-1-9F

TEL：095-828-1462

WEB：<http://ngs-yorozu.com>

(文責 山崎 功)

新入会員の皆さんです<4月入会>

(敬称略)

<入 会>

支 部 名	島原支部	
氏 名	もとゆき ひろゆき 本村 博征	
企 業 名	(株)メディアボックス	
役 職 名	代表取締役	
企 業 住 所	〒855-0031 島原市前浜町2-1	
T E L	0957-64-2737	
F A X	0957-64-2743	
業 種	携帯電話販売業	
企 業 P R	auショップ島原前浜の運営をさせていただきます。地域の皆様に育てていただきましたので、これからは地域の皆様にお返しができるようにがんばっていきます。	
スポンサー	横田 耕詞	

支 部 名	佐世保支部	
氏 名	うらさき けんじ 浦崎 健治	
企 業 名	リーブルミュージック	
役 職 名	代表者	
企 業 住 所	〒857-1174 佐世保市天神5-16-5	
T E L	0956-31-6790	
F A X	0956-31-6776	
業 種	音楽事務所・音楽教室	
企 業 P R	リーブルミュージックは、佐世保を拠点に様々なシーンを音楽で彩る、印象に残る生演奏を主体に、各種コンサート・イベント・パーティー・ブライダル・葬儀などで演奏を行っております。またピアノ教室の他に、管弦打楽器の教室を展開する、総合音楽教室を運営しております。	
スポンサー	山領 進・豊福 和明	

事務局企業訪問

今回は2015年度、2016年度と大村支部長としてご活躍されました、上谷自動車(株)上谷 直人さんにお話しを伺いました。



上谷自動車は上谷さんのお父様が1963年に70坪足らずの場所で自動車整備・販売業として創業。1971年に現在の大村市森園町に場所を移しました。

上谷さんは一人っ子だったため高校生の時からいつかは会社を継がないといけないという気持ちでいました。1980年大学を卒業後、すぐに上谷自動車に入社。整備に必要な各種資格を取得、整備士の資格の他に民間の車検場において必要な検査員の資格も取得されました。

＜同友会との出会い＞

ご近所であった徳田信義さん(大村支部)はお父様も良く知る間柄で、同友会を紹介され、入会を勧められました。入会後は徳田さんに連れられ例会などで長崎市にも良く学びにいったそうです。

上谷さんは入会后、すぐに経営理念を作成しました。上谷さんも経営理念は必要と感じていたのですが、当時は同友会に入会した以上は経営指針作りをしなければならないという雰囲気にも後押しされ作成すると期待以上の成果が現れました。経営理念が浸透することで朝のミーティングでは社員から会社に対する意見が出るようになりました。これは以前にはなかったことで、自発的に考えて行動する風土ができたと言います。

＜事業承継後の悩み＞

お父様が上谷さんにバトンタッチをしようかと考えていた矢先に亡くなられたことから、突然事業を承継することに。上谷自動車とは別にお父様はガソリンスタンドも経営しており、そちらも引き継ぐことになっ

たのです。しかしそれまで上谷さんはガソリンスタンドの経営に関してはノータッチでまったく内容を知らず、引き継ぐと毎月赤字は累積し、このままでは本業である上谷自動車も危ないと感じ、ガソリンスタンドをやめようと思案します。株主総会では継続とやめるといった意見は半分に割れ、収集がつかない状況になりますがなんとか株主を説得して回り、無事売却することができました。ここでも同友会での学びを生かし、また先輩会員からのアドバイスがあったので何とか乗り切ることができたそうです。そして会社を始めるのは簡単だけど、やめるのはこんなに難しいとは思わなかったとも語りました。

＜これから＞

この2年間で振り返って支部長として組織運営について学ぶことができましたが、それに加え最近是新入会員が増えることで若い企業家の経営に対する姿勢や真剣さ、そしてステップアップする仲間の企業を見ていい刺激を受け、まだまだ頑張らなければと奮い立たされるそうです。

そしてこれからの展望として、高齢者と車社会のつながりを持ったオアシス工場を目指して損得だけでなく幸せになるお手伝いをすることと、事業承継を3年から5年の期間で考えており、これらの課題についてまだまだ学ばねばいけないと最後に語られました。

これまで積極的に学ぶことで危機を乗り越え、また同友会の仲間から多くの刺激を受けてきた上谷さん。会歴は28年を超えましたが、しかし未だに学ぶ意



欲が衰えない姿にお話を伺いながら私も大変刺激を受けました。今回は長時間のインタビューに快く対応いただき、ありがとうございました。今後の益々活躍を祈念いたします。

＜上谷自動車(株)＞

「経営理念」

- 1. 私たちは、自動車販売・整備を通してお客様と感動を共有できる企業を目指します。
- 1. 私たちは、技術力と安全性を研鑽し車社会が発展するように努力します。

- 1. 私たちは、地球にやさしい環境整備を行うことを努力します。
- 1. 私たちは、地域社会に信頼されるような企業作りを目指します。
- 1. 私たちは、健康を重視し、共に幸せになれるように努力します。

〒 856-0815 大村市森園町1583
TEL：0957-53-5557 FAX：0957-54-7232

(文責 事務局 田口 友廣)

6 月例会案内

他支部の例会情報は、ホームページや e.doyu から閲覧・参加申込可能です。

●長崎浦上支部・長崎出島支部 合同慶祝例会

日 時 6 月 20 日 (火) 18:30 ～ 21:00 (予定)
会 場 サンプリエール
内 容 長崎浦上支部・長崎出島支部合同慶祝例会

●3 支部 (大村・諫早・島原) 合同例会

日 時 6 月 21 日 (水) 18:30 ～ 21:15
会 場 諫早観光ホテル 道具屋
テ ー マ 会社における社員力
～社員力を発揮するために～
報 告 者 (株)雲仙きのこ本舗 代表取締役
楠田 喜熊 氏

創業昭和32年、昭和51年に法人化、島原半島各地に事業所を展開し、きのこ類や農産品の栽培及び販売、麺類の製造・販売を行う島原半島を代表する企業の一つです。会社の業績を伸ばすためには社員の力を発揮する社内環境を作ることが大切で、そのために経営者とはどうあるべきか、会社の課題と今後の展望を踏まえながら、楠田社長の経営体験を御報告いただきます。皆様、お誘いあわせの上、是非ともお越し下さいませ！

●佐世保支部

日 時 6 月 16 日 (金) 18:30 ～ 21:00
会 場 アルカス佐世保 3F 大会議室
テ ー マ 働くためにも遊ぶためにもまずは元気な体から！～開業から1年を振り返って～
報 告 者 整体院みずたま 院長
平山 祐二 会員

長崎国際大学で高齢者福祉を専攻する中、「高齢者が介護施設を利用せずとも健康に暮らせる」お手伝いが出来るような仕事をしたいと考える様になりました。そして、たまたまテレビに出演していた鍼灸師に可能性を感じ、大阪へ単身修行へ！！専門学校で国家資格を取得し、大阪の整骨院勤務を経て佐世保へUターン。鍼灸院みずたまを開院しました。今年4月に更なる飛躍を目指し移転。「整体院みずたま」と屋号を改め、「健康から佐世保を活性化しよう！」を理念に、日々邁進している平山さんに報告していただきます。

●北松浦支部

日 程 6 月 21 日 (水) 18:30 ～ 20:30
会 場 サンパーク吉井
内 容 悩み相談

予め、相談者を決めて各自悩みを持ち寄り、グループディスカッションをしながら各自の悩み解決をみんなで手伝って行く。

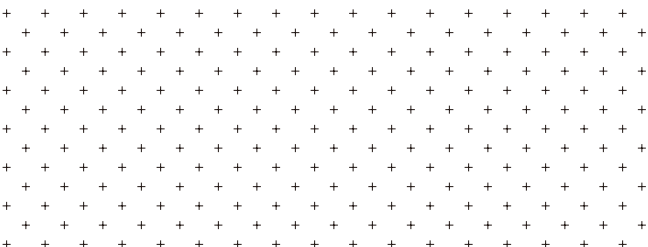
●五島支部

日 時 6 月 16 日 (金) 18:30 ～ 21:00
会 場 調整中
テ ー マ 決算書の見方〔基礎勉強〕(仮)
報 告 者 税理士法人ウィズラン(平戸オフィス) 代表社員
松永 いづみ 会員(北松浦支部)

支部会員の「財務について学びたい」という多くの意見により、財務に関する基礎的な勉強を松永さんの報告のもと進めていきます。財務に関して自信のない方、また自分は大丈夫だという方も基礎を見直す観点で是非ともご参加願います。

●青年経営者会

日 時 6 月 17 日 (土) 13:00 ～
会 場 本河内
内 容 慶祝例会



5月理事会 議事録 抜粋

5月8日(月) シーハットおむら

開会挨拶ー松尾代表理事

4月の定時総会は大変お疲れさまでした。これから多くの行事があります。5／16は鹿児島同友会にて記念講演、5／25・26は大村にて中同協の役員研修会があります。6／6は東京で恵章キックオフ集会、7月は愛知での中同協定時総会で報告をします。7月の終わりには九州沖縄ブロックの代表役員と事務局長の研修もあり、休む暇もありませんがこの一年どうぞよろしくお願いします

仲間づくりについて

1) 復会・退会の承認についてー1名の復会、3名の退会を承認

2) 仲間づくりの進捗状況・具体的活動状況について

西山仲間づくり委員長総括ー各支部仲間づくりの目標確認

(西山委員長)

4／24仲間づくり委員会を開催しそれぞれの支部の目標数字を確認しました。なぜ仲間づくりをしないといけないのかということで2017年度仲間づくり委員会指針を作成しました。今期は3クールに分けて仲間づくりの表彰をします。委員会として前年度の取り組みを反省しつつ、仲間づくりの意識を向上させるため頑張っています。第4次ビジョンにて2019年には1000名と謳われております。達成できると思いますのでよろしくお願いします

(松尾代表理事)

自分で目標を設定して達成するということは、達成感が格別なものだと思います。目標を達成するまでに、年内まで8ヶ月あります。仕事と一緒に毎月毎月積み重ねていくことで必ず達成できます。後回しにすると、あたふたとする状況を作り出し自分たちで首をしめるだけです。年内に目標達成して、来年を余裕を持って迎えましょう。どうぞよろしくお願いします

→各支部の目標を確認

長崎浦上支部…135名 長崎出島支部…115名 大村支部…100名
諫早支部…90名 島原支部…75名 佐世保支部…150名
北松浦支部…55名 五島支部…35名 合計…755名

協議・承認事項

1) 第46回定時総会の振り返り

4月18日(火) ホテルニュー長崎 14:00～

各支部総会出席状況(表内()表示は2016年度)

	浦上	出島	大村	諫早	島原	佐世保	北松浦	五島	計	他県	来賓	合計
登録目標	30	30	20	15	15	20	7	5	142			
登録	25 (22)	32 (28)	23 (17)	17 (13.1)	17 (13)	18 (19)	7 (6.1)	4 (5)	143 (1232)	2 (1)	39 (17)	184 (142)
出席	23 (21)	30 (25)	19 (17)	16 (12.1)	16 (12)	18 (19)	7 (4.1)	4 (5)	133 (1152)	2 (1)	36 (17)	171 (135)
懇親会登録	16	24	15	13	14	15	6	3	106	2	34	142
懇親会	14	24	14	12	14	15	6	3	102	2	33	137

(事務局内での振り返り)

- ・スクール形式での開催がよかった
- ・長崎2支部の方に受付をお願いしたが、来賓受付もフォローいただきスムーズだった

(三役の意見として)

- ・参加目標を達成している支部、またそれに近い支部が多く、全体的に参加者が多くよかったのではないかと
- ・敷島会員の歌もしくは支部アピールの際、会場のざわざわ感があった。しっかり聞いてほしい部分でもあるので今後の検討課題とする

(意見として)

- ・総会を無料、懇親会を有料と分けたことは初めてのことでまだ検証はできないが、総会参加の会員が多く良かった
- ・諫早支部では総会と懇親会を分けたことで出席率が上がったと思う
- ・最初から最後まで出席することは無理だけれどという人が、総会と懇親会を分けたことで出席しやすくなったのでは。また熊本同友会の早咲代表を知っている人も多く、参加者が増えたのではないかと

2) 第24回経営フォーラムについて

(前回までの決定事項)

→日程を10／13(金)、会場を長崎ロイヤルチェスターホテル、
記念講演者：神奈川同友会 (株)湯佐和 代表取締役 湯澤 剛氏

(岩実行委員長)

4／10に経営フォーラム実行委員会を開催、分科会の報告者として、長崎出島支部 伊藤 弘和会員(テーマ：ダイバーシティ)、佐世保支部 橋口

久会員(テーマ：経営指針)、長崎浦上支部 古里 久則会員(テーマ：共育)と決定しました。また、5／12に経営フォーラム実行委員会にて予算案と分科会企画案を協議し、次回理事会にて提出します

→分科会報告者とテーマを承認

3) 2017年度役員研修会について

(三役会案)

9月9日(土)の役員研修会を開催することを理事会へ提案。会歴が浅い役員を対象に開催することも一つの選択肢とする。また各支部新入会員オリエンテーションは支部単位で行うことを再度理事会で確認する。その際、どのようなスパン、あるいは新入会員が5名に到達した時点で開催するなど具体的な案を検討していただく。

(意見として)

- ・役員研修会は毎年集まりが悪く、参加者も毎年同じ顔触れになっている。5月に中同協の役員研修会が大村で開催されるが、そちらの参加者が少ない。役員研修会として予算を取っているのであれば、その予算を中同協の役員研修会の参加補助としてはどうか？

- ・(松尾代表理事)継続することは大切なので9月の役員研修会は開催したい。5月の中同協の役員研修会に関しては、非常に良い機会なのでぜひ参加していただきたいが、2日間すべて参加することは大変だと思うので、1日だけでも極力参加をお願いします

(総じて)

→9月9日(土)の役員研修会を開催することを承認。担当副代表理事を辻村副代表、事務局担当を田口局員とする

※役員研修会の在り方に関しては三役会で協議し、次回理事会で提案

→新入会員オリエンテーションを支部単位で開催することを承認

4) 純心大学との包括連携協定について

(三役会案)

今後様々な大学との連携も考えられることから協定は県として締結し、担当窓口を当面長崎出島支部に願います。今後共同求人委員会が正式に立ち上げれば各支部の共同求人委員会が各エリアで窓口になることも予想されるため、橋口準備委員長と今後詳細を検討していく

(意見として)

- ・諫早支部も長崎ウエスレヤン大学と包括連携協定を結び、毎月委員会を開催し年々活動内容が濃くなっている。諫早支部としても協力していきたい
- ・大学と包括連携協定を結ぶことでどのような活動をしているのか多くの会員が見て分かるような取り組みをして欲しい

→三役会案を承認

5) 辻支部長から会外有料セミナーに関する提案

→資料参照、会外セミナー告知のため理事会承認事項。ガイドライン上問題は無い

→e.doyuにて案内を流すことを承認

※パネリストとして辻支部長、共同研究者として原田支部長、山本尚由氏(東京同友会会員)が参加

6) 情報広報委員会からの提案について

→情報広報委員会からの提案。費用に関しては三役会案としては特別活動費から捻出する

→上記、ホームページ新コンテンツ作成を承認

7) 中同協専門委員の指名について

→例年通り県委員長および準備委員長(共同求人)に委員になっていただき専門委員会にご出席いただく

→上記を承認

※地球環境委員と企業連携推進連絡会の委員が不在。委員会開催の際は、e.doyu 掲示板にて告知し、参加者を募る

報告・連絡事項

1) 4月 県本部・各委員会・各支部等の活動状況について

【政策委員長】

政策委員会からのお願い

- ・景況調査の結果から会員の経営課題が浮き彫りになっているので、ぜひ例会や勉強会のテーマ決めに生かして欲しい。年に1度長崎大学の山口先生による景況調査の分析の報告会を開催しているので、ぜひ参加を。また、景況調査の回答にご協力をお願いします

【ダイバーシティ委員長】

今期は例会を5回開催予定。8月にはビジョン委員会と協力し、特別支援学校に関する例会を開催。ダイバーシティ委員会として、様々なことを学ぶ取り組みを行う。6月19日(月)にサンプリエールにて、介護や高齢者について専門家をお招きし例会を行う

2) 例会について(更なる例会の充実をめざして)ー山口例会委員長
昨年度に引き続き、今期各支部の例会に参加し委員会を行います。まだ各支部の目標出席率を立てていませんので、支部役員会で実現可能な目標値の設定し、5月25日の例会委員会で報告をお願いします。昨年度は全支部目標未達成でしたので、今期はどうぞよろしくお願いします。また例会企画書をリニューアルしました。記入や引継ぎをしやすいようにしています。また、毎月の例会確認表と例会出席率を理事会資料として提出していましたが、内容について理事会で協議されることがなく、今後は理事会メールで配信のみとしてはいかがでしょうか

(山口委員長の提案について意見として)

- ・例会確認表は他支部の例会を知る事ができ、有益
- ・例会確認表と例会出席率に関して理事会で触れないのではなく触れていなかったのではなか
- ・例会企画書は例会の準備を行うという観点からも大切で必要
- ・同友会のメインは例会。どのような例会が各支部で行われているか知って欲しい。また目標を設定しているのでその検証と達成するためにどうしたらよいか理事会で話をして欲しい

(総じて)

例会確認表と例会出席率を理事会資料として今後も提出。理事会での議題としての扱い方に関しては三役で協議

3) 中同協 主要行事の紹介

4) 4月9日(日)ダイヤモンドクラブ観桜会開催報告

(松尾代表理事)

立派な桜がたくさん咲いていた。40周年記念に植樹いただいた皆さんの桜の写真を撮り、その方への送付を事務局に依頼しました

5) 4月13日(木)長崎県産業労働部業務説明会参加報告

(峰事務局次長)

今期の多くの施策の説明がなされた。行政と近しくなることで、行政から施策の提案をもらえるようになるのでは。会員の皆さんにも行政と関わる例会の開催や産業労働部との意見交換会に参加をお願いします

(松尾代表理事)

会員からの要望を行政に伝えたところ、助成金をいただくことができたということもあります、何か要望があればぜひ相談を

6) 4月14日(金)長崎市商工部業務説明会参加報告(山田事務局員)

7) 4月19日(水) インターンシップ推進協議会総会、第1回連絡会参加報告(峰事務局次長)

今後大学との関係を深めるためにもインターンシップ受け入れは大切なので、インターンシップの在り方など様々な情報を集め発信したい。6月からはインターンシップ受け入れの2次募集があるので、興味がある方はぜひエントリーをお願いします

8) ポスター配布状況報告

9) 県行事の広報誌担当について、今までは副代表理事が担当だったが今後は代表理事を除く三役で担当する

10) 弔電について、供花同様代表理事と支部長の連名とする

11) 3ヵ月会費滞納者についてーなし

留意事項

◎2019年 中小企業問題全国研究集会(全研)について

ニュー長…立食1000名、椅子800名、分科会対応約5室

ベストウェスタン…立食1000名、椅子900名、分科会対応最大6室

※中同協確認事項最大1000名(上限を設ける)でも全国大会開催可能

→長崎市で開催することを決定(2015年11月理事会)

2017年2月理事会にて準備委員長(金井副代表理事)決定

2018年2月兵庫全研よりキャラバン開始。候補日2019年2月

21・22日と2月28日・3月1日(木・金)

(ランタンフェスティバル終了後)

※次回日程ー6月理事会 6月1日(木)ー場所: つくば倶楽部

長崎全研

2019年は長崎にて中小企業問題全国研究集会が開催されます!!
2019年2月(予定)開催まで

あと **21** ヶ月!!

会員消息

●企業住所等変更

額川 正浩 会員 (長崎浦上支部)

新役職: 代表取締役社長

東島 誉志 会員 (佐世保支部)

新会社: 東島誉志税理士事務所

新住所: 〒857-1152 佐世保市黒髪町41-19-1F

吉村 元志 会員 (佐世保支部)

新会社: (株)松浦シティホテル 新役職: 統括営業マネージャー

新住所: 〒859-4501 松浦市志佐町浦免1782-1

新TEL番号: 0956-72-5000 新FAX番号: 0956-72-4832

会 員 数 (5月1日現在)

	浦上	出島	大村	諫早	島原	佐世保	北松浦	五島	合計
目標	135	115	80	90	75	145	55	35	735
期首	110	87	79	72	61	124	44	25	602
現在	109	87	79	71	62	125	43	25	601

退 会 者 (敬称略)

会 員 名	会 社 名	支 部 名	入会年月
岩 永 經 世	(株)BIGマネジメント	長 崎 浦 上	2013年 7月
末 次 信 義	(株)ファインライフ	諫 早 支 部	2011年 3月
森 恒 三 郎	日本生命	北 松 浦 支 部	2005年 4月